

くにとみちょう

議会だより

No.210

令和8年8月3日発行



川の公園で、笑顔あふれる一日！



7月12日（日）、法華嶽公園じゃぶんこ広場で「第9回ニジマス釣り教室」が開催されました。子どもたちの笑顔と家族の楽しい時間があふれる大盛況の一日となりました。



TOPICS

○ 6月定例会 …………… 2～4ページ～

○ 一般質問(8人) …… 5～11ページ～

○ 議会の主な行事 …………… 12ページ

令和8年第2回定例会では、令和7年度から令和8年度に繰り越す予算の報告、専決処分した条例の承認2件、補正予算2件、条例改正1件、工事請負契約1件、財産取得1件、同意案件2件、決議1件を慎重に審議し、原案のとおり可決しました。請願については、不採択となりました。

令和8年第2回定例会 議案等の審議結果

議案番号等	件 名	結 果	
報 告 第 1 号	令和7年度国富町一般会計繰越明許費の報告について	—	—
承 認 第 4 号	専決処分(国富町税条例の一部を改正する条例)について	承認	全員
承 認 第 5 号	専決処分(国富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)について	承認	全員
議 案 第 3 0 号	令和8年度国富町一般会計補正予算(第1号)について	可決	全員
議 案 第 3 1 号	令和8年度国富町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	可決	全員
議 案 第 3 2 号	国富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	全員
議 案 第 3 3 号	工事請負契約[令和8年度中央コミュニティセンター空調設備設置工事]の締結について	可決	全員
議 案 第 3 4 号	財産の取得(ノートパソコン機器の所有権移転付き賃貸借契約の期間満了後の無償譲渡)について	可決	全員
同 意 第 2 号	国富町名誉町民の決定につき議会の同意を求めることについて	可決	賛成多数
同 意 第 3 号	農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて	可決	全員
令 和 8 年 請 願 第 1 号	町道本庄高校下線道路改良に関する請願	不採択	賛成少数
発 議 第 3 号	町道本庄高校下線未改良区間の道路環境の改善を求める決議	可決	多数

※1
4分50秒～5分10秒

※2
4分50秒～5分10秒

令和8年度(2026年度) 国富町一般会計補正予算(第1号)のポイント

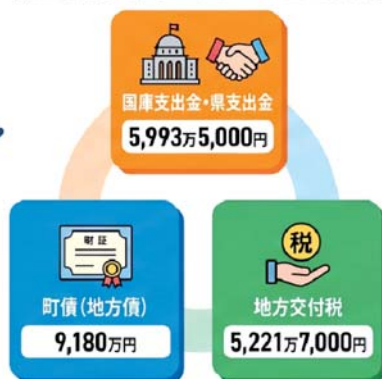
国・県の制度事業や町独自の緊急課題に対応する重要な予算を可決しました。

今回の補正額



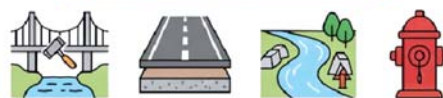
補正後の予算総額は、115億3,235万2,000円となります。

補正予算を支える3つの主な財源



暮らしを支える主な事業内容

安全・安心を守るインフラ整備



橋梁長寿命化計画策定、道路舗装、太田原川改修、防火水槽漏水補修

公園整備と利便性の向上



警察署移転に伴う運動公園再整備と法華嶺公園じゃぶじゃぶ広場駐車場整備

将来の産業振興を見据えた調査



スマート IC 周辺への産業用地創出に向け、給水エリア拡張の影響調査に着手

主な議案

〔補正予算〕

◇令和8年度国富町一般会計補正予算(第1号)

審議の経過(質疑応答)

【近藤智子議員】 施設整備費の樹木伐採委託料300万円は、どこの樹木伐採か。

【都市建設課長】 宮崎西警察署(仮称) 移転に伴う運動公園再整備にかかる場所のほぼ全ての樹木を伐採予定。

【河野憲次議員】 施設整備費の測量設計委託料2500万円の内容を伺う。

【都市建設課長】 宮崎西警察署(仮称) 移転に伴う運動公園再整備にかかる遊具広場、駐車場、通路などの測量設計委託料である。

〔条例改正〕

◇国富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

今回の改正は、変更が3点

①資産割の廃止

4方式から3方式へ

②税率・税額の改定と課税限度額の引き上げ

基礎課税額(医療分) .. 66万円↓67万円(1万円増)

後期高齢者支援金分 .. 26万円(据え置き)

介護納付金分 .. 17万円(据え置き)

③「子ども・子育て支援納付金」の導入

全世帯を対象に全世代で子育てを支える仕組みとして、新たに「子ども・子育て支援納付金」の賦課区分の導入

概要は↓



◇工事請負契約(令和8年度中央コミュニティセンター空調設備設置工事)の締結

【主な内容】

・設備仕様 輻射(ふくしゃ)式

・契約金額

1億9569万円

・契約の相手方 クラフティ

・ア・弘栄設計企業連合体



壁に配置される
輻射パネルのイメージ

◇財産の取得(ノートパソコン機器の所有権移転付き賃貸借契約の期間満了後の無償譲渡)

【主な内容】

・目的 町職員業務用

・調達台数 240台

・契約金額

6643万6260円

・契約の相手方 行政システム九州(株)宮崎支店

同意

◇国富町名誉町民の決定につき議会の同意を求めることについて

前町長中別府尚文氏の名誉町民に同意

審議の経過(質疑応答)

【中村繁樹議員】 名誉町民に対する待遇等を伺う。

【総務課長】 条例に規定の公の式典への参列、年額20万円の年金支給等の4項目となっている。今回の補正予算には、年金額20万円、徽章、証書の記念品代分を計上している。将来において、毎年年金額20万円が支給される。

【中村繁樹議員】 名誉町民推薦委員会の構成員や選考理由及び計2回開催された委員会の審議時間や検討経過を伺う。

【総務課長】 委員は関係団

体長など9名。会議は2回各1時間程度で、経緯説明や周囲の町民への意見聴取を行った。

【中村繁樹議員】 私は前町長の長年にわたる行政運営のご尽力については敬意を表す。任期2期8年の前町長と歴代受章者との比較検討や厳しい財政状況下での公費負担に伴う本人の意向を伺う。

【総務課長】 功績は過去の受章者と遜色なく2期の先例もある。本人の意向は事前に確認した上で上程している。

【井戸川紀代子議員】 通常の公職の職務遂行による功績と条例が求める名誉町民として顕彰すべき功績の違いと判断を伺う。

【総務課長】 単なる職責全うでなく、重大課題にリーダーシップで挑み町の発展や安定を実現した成果と捉えている。

【石山和真議員】推薦の決
め手となった具体的な功績
と報告書にある町民への意
見聴取の方法を伺う。

【総務課長】特定の功績で
なく総合的に判断された。
委員からの意見聴取の具体
的な方法は確認していない。

審議の経過（討論）

（反対討論）

【中村繁樹議員】最高位の
顕彰として慎重な判断が必
要だが審議期間が短い。公
費負担や町民理解の観点か
ら時期尚早である。

【郡一覚議員】実績は職責
の範囲内と言え、町費を伴
う以上明確な説明が必要で
ある。安易に前例を広める
べきではなく反対する。

（賛成討論）

【山内千秋議員】前町長は
防災、子育て、企業誘致等
で強いリーダーシップを発
揮し、町の発展に尽くした

ため極めて妥当である。

※1 表決が分かれた議案の各議員の審査結果（○：賛成、●：反対、－：議長）
※議長は、表決には加わりません。

表 決 表

議 案 名	提出の要旨	井戸川紀代子	郡 一 覚	竹田 貫 紀	石山 和 真	中村 繁 樹	日高 英 敏	山内 千 秋	武田 幹 夫	渡邊 静 男	河野 憲 次	谷口 勝	近藤 智 子	穂寄 満 弘
同意第2号 国富町名誉町民の決定につき議会の 同意を求めることについて	前町長中別府尚文氏を 名誉町民とするもの	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-

◇農業委員会の委員の任命
につき議会の同意を求め
ることについて

農業委員会の委員 17名を同意

請 願

【請願名】

町道本庄高校下線道路改 良に関する請願

【請願の要旨】

町道本庄高校下線の本庄
高校正門前から町道仲町下
本庄線との交差点までの未
改良区間で、車の離合も厳
しく、狭くなっている箇所
の道路改良を要望するもの。

【委員会付託】

文教産業常任委員会

【委員会審査日時】

令和8年6月12日、17日

【委員会での採択結果】

賛成なしにより不採択

【本議会での委員長報告】

当該路線の狭隘な状況や
地域住民の不便については

理解できるものの、執行部
からの説明で、用地の筆界
未定の解消の見通しも立っ
ていないことを確認した。

本請願は現時点での事業
化が極めて困難であると判
断せざるを得ず、慎重に採
決を行った結果、請願は不
採択とすべきものと決定し
た。

【本会議での採決】

（賛成討論）

【中村繁樹議員】この請願
は、多くの区長の皆様の署
名が添えられた重みのある
請願である。地域住民の切
実な声を議会として真摯に
受け止め危険性や整備の可
能性について、前向きに検
討すべきであると考ええる。
子ども達や地域の安全は何
より優先されるべき課題で
ある。



※2 表決が分かれた議案の各議員の審査結果（○：賛成、●：反対、－：議長）
※議長は、表決には加わりません。

表 決 表

議 案 名	提出の要旨	井戸川紀代子	郡 一 覚	竹田 貫 紀	石山 和 真	中村 繁 樹	日高 英 敏	山内 千 秋	武田 幹 夫	渡邊 静 男	河野 憲 次	谷口 勝	近藤 智 子	穂寄 満 弘
町道本庄高校下線道路 改良に関する請願	上記要旨のとおり	●	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	-

※賛成少数により、道路拡幅改良を求める請願は不採択となった。

議会では、「町
道本庄高校下
線の現状の環
境整備を求め
る決議」を採
択し、執行部
に提出した。

塚原運動広場の活用と維持管理は

町長 賑わい創出の拠点として、多角的な利活用を推進したい

Q 議員 本庄川かわまちづくりの塚原運動広場について、整備の必要性や今後の活用、維持管理体制に関する考えを伺う。

A 町長 スケートパーク等の整備により、水辺の交流やマルシェ等のイベント拠点として、様々な利活用を呼びかけ、町の活性化に繋げたい。

Q 議員 町内の既存施設と比較して、この場所に新たに整備する必要性をどのように整理しているのか。



A 都市建設課長 当該地域に公園がなかった課題に対応した。将来は桜の名所やキッチンカー等の会場としても活用を検討している。

Q 議員 維持管理費は。

A 都市建設課長 シルバー人材センターへの委託等で年間に計423万8千円を計上。適切に維持しつつ、モニタリング調査で利用状況を把握し今後の活用に繋げる。

議員 継続的に費用をかける以上、費用に見合う価値を生み出すことが重要。QRコードのアンケート等で直接町民

の声を拾い、より使いやすい場所へ育てていく仕組み作りを提案した。

中学校部活動の地域展開は

教育長 地域全体で子供を支える新たな仕組みを検討していく。

Q 議員 少子化が進む中、生徒の活動機会の確保や持続可能な運営に向けてどのような方針で進めるのか。

A 教育長 学校主体のあり方を見直し、民間の力も借りながら、地域全体で支える持続可能な新体制の整備を検討していく。

Q 議員 現在、どの種目がどのような形態で実施されているか。

A 教育総務課長 軟式野球と男子バスケットは本庄中学校、サッカーは木脇中学校が拠点校。男子バレーは、地域クラブとして活動。社会体育活動

として、バドミントン、弓道、ソフトテニス、陸上、剣道があり、文化部としては吹奏楽が木脇中学校で学校活動として実施している。

Q 議員 送迎を必要とする生徒への支援策を検討する余地はないか。

A 教育総務課長 今後、地域クラブ活動へ移行していく中で、送迎については検討課題である。

Q 議員 地域指導者の発掘・育成・配置をどのように進めるか。

A 教育総務課長 民間の力も借り、総合型地域スポーツクラブのような組織から指導者を派遣してもらう仕組みも検討したい。

議員 部活動の地域展開は、学校の負担軽減だけでなく、子どもたちが国富町の中で成長し、地域とつながりながら活動できる仕組みに育てていく可能性はある。家庭環境や移動手段の有無に

よって活動を諦めることがないよう、送迎支援等の検討を進めるとともに、運動部だけでなく文化部の活動機会も守れるよう、子どもたちや保護者、地域で関わる方々の声を大切にしながら、国富町らしいモデルとして形にしていこうと要望した。



こおり かずあき
郡 一覚 議員が問う

塚原運動広場活用・中学校部活地域展開について

一般質問 町民の声を届ける



物価高騰対策は

町長 国、県の動向を注視し、対応する。

Q 議員 中東情勢の影響により物価高騰が続いている。町の現状と取組を伺う。

A 町長 国の補正予算や県の動向を注視しながら、町民生活や地域経済を十分に把握し、支援策を迅速かつ適切に対応していく。

带状疱疹予防接種は

町長 定期接種対象者以外の方は、任意接種をお願いしたい。

Q 議員 带状疱疹ワクチンの50歳から64歳までの助成はできないか。

近藤 智子 議員が問う

物価高騰対策・带状疱疹予防・自転車ヘルメット・熱中症対策

A 町長 予防接種法施行規則及び令和8年3月31日改正定期接種実施要綱に基づき50歳からの助成を受けた方は、基本的には定期接種の対象とならないとされているため、任意接種をお願いしたい。

Q 議員 定期接種未接種者への再通知は。

A 保健介護課長 接種奨励はしていないが案内では「生涯に一度のみ」の表記とともに「広報くにとみ」などで周知している。

生涯に一度のみ

令和9年3月31日まで

带状疱疹ワクチン

令和8年度接種券

▶この接種券がないと接種できません。
▶詳細は、国富町ホームページをご確認ください。

お問い合わせ先
国富町保健センター Tel:0985-75-3553

自転車ヘルメット 購入助成は

町長 現時点では考えていない。

Q 議員 自転車のヘルメット着用率は低い。購入の一助になるよう補助はできないか。

A 町長 現時点では必要ないのではと考える。様々な機会を利用して関係団体と連携し、意識啓発に努力していく。



小中学校の 熱中症対策は

教育長 熱中症対策ガイドラインを基にマニュアルを作成

Q 議員 猛暑・酷暑による熱中症が増加している。小中学校の熱中症対策は。

A 教育長 外活動での帽子着用、運動中のこまめな水分補給、気温35度以上、暑さ指数計31をこえた場合は運動を中止する。

Q 議員 暑気でプールの授業が中止になるが、民間のプールでの授業はできないか。

A 教育総務課長 移動手段の確保や授業時数、校時程など課題が多岐にわたるため、現在は考えていない。

Q 議員 紫外線による悪影響が心配されるが、紫外線対策は。

A 教育総務課長 登下校の帽子の着用、日傘の使用、水泳授業のラッシュガードの使用、プールサイドにテントを張り日影で休憩、と各学校で対応している。



森永小学校プールの遮光ネット

国富堆肥の課題と今後の方向性は

町長 高評価の一方で経費増や販売減が課題、今後はクリーンセンターの在り方を検討

Q 議員 国富堆肥の質の評価、成分分析及び農家からの意見収集について伺う。

A 農林振興課長 畜糞と生ごみを配合して製造した完熟堆肥である。直近の検査結果も安定した品質を維持している。

散布体制の不備の指摘の声があり、散布体制の強化については農作業受託組織の整備と合わせて今後検討していく。

Q 議員 国富堆肥の販路拡大や利用拡大について

A 農林振興課長 国富堆肥の販売量は年々減少傾向である。利用拡大に向け、民間肥料会社への原料供給を検討中である。

これによって、まとまった数量の安定出荷が見込める。

議員 現在の堆肥の質を評価し、さらに研究して農家に喜ばれる堆肥を作っていくべきと要望した。



持続可能な畜産経営に向けた支援策は

町長 飼舎改善や肥育支援で、厳しい経営環境の畜産農家を総合支援

Q 議員 過去5年間に於ける町内の肉用牛飼育戸数及び頭数について伺う。

A 農林振興課長 令和4年が165戸、6680頭、令和5年が156戸、7030頭、令和6年が142戸、6945頭、令和7年が131戸、7047頭、令和8年が124戸、6810頭となっている。

年次	飼育戸数(戸)	飼育頭数(頭)	1戸あたり平均(頭)
令和4年	165	6,680	40.5
令和5年	156	7,030	45.1
令和6年	142	6,945	48.9
令和7年	131	7,047	53.8
令和8年	124	6,810	54.9

Q 議員 ミスト設備、屋根散水設備、ボイラー設備や牛のジャケット導入支援について町の考えを伺う。

A 農林振興課長 近年異常気象により、家畜への影響を懸念する声があることから、今年度より本町にも繁殖牛施設建築事業の中で暑熱対策向けの機器の導入も対象に入れている。

なお、ボイラー設備や牛のジャケットの導入支援については現在のところ考えていない。



Q 議員 母牛導入支援として、農家積み立てと町支援を組み合わせた町独自の基金支援制度創設について伺う。

A 農林振興課長 基金を活用した資金貸付制度は、町とJAそれぞれで行っている。町の基金制度は60歳以上の高齢者に対する事業で1頭当たり80万円を上限に1人2頭までの貸付を行っている。

議員 現在の制度は60歳以上の高齢農家を対象とした支援であり、若手農家や将来を担う繁殖農家の支援という視点では弱いのではないかと。現在、子牛価格の高騰に伴い、繁殖農家では母牛を売却する動きが見られ、雌の子牛も手放す農家が多い。将来の繁殖母牛も不足し、子牛生産頭数の減少に繋がると懸念される。国の優良雌牛保留事業は血統要件が厳しく、多くの農家が対象外である。町独自の保留支援を行うべきだと要望した。



竹田 貴紀 議員が問う

農業支援と国富堆肥の研究と改善について



中村 繁樹 議員が問う

本町の1丁目1番地の課題は人口減少対策である。

本町の人口減少対策は

町長 人口減少対策に特効薬はないが、魅力で勝負

Q 議員 2000年に約2万2千人いた人口が現在、約1万7千人に減っている。以前、提案した都城市の日本トップレベルの移住支援を行えば本町の人口減少も止まったのではないのか。町長は選挙時に「農業再生」「商工業振興」「子育て・福祉の充実」「防災・減災対策」「教育・観光振興」の5つの重点施策を軸に「改善・改革・創造・元氣アップ国富」を掲げているが、人口減少に対し何を改善し、何を改革し、何を創造していくのか伺う。

A 町長 本町は人口減少傾向が続く大きな課題となっている。高校生までの医療費助成の準備やDX推進など行政サービスの改善に努め、改革として国富SIC周辺開発の方向性を確認し、企業誘致や地域おこし協力隊の導入を行う。未来の農業の在り方を創造する地域農業未来創生協議会を設立し、国富産メノマの開発や復活されたイルミネーションで未来を照らす事が創造である。人口減少に特効薬は無いが人口減少対策は国富で働き、暮らし、住み続けたという魅力を作り出す事が重要である。

議員 都城市は最大500万円もの移住支援を打ち出し、わずか1年で人口増加を達成した。この政策こそ改革であり創造ではないか。本町に求められる1番の特効薬であり、この様な政策が私の質問の答えである。

Q 議員 本町は人口増加への挑戦を行うのか、現状維持の緩やかな人口減少対策を続けるのか町の方向性を伺う。

けるのか町の方向性を伺う。

A 総合戦略課長 人口減少率は5年前と比較し県内14位から4位と大幅な改善がみられる。人口減少対策の方向性は、人口減少のスピードを緩やかにする取り組みは十分可能であるので様々な施策を展開し、人口減少対策を推進していく。

議員 本町は人口増加を目指さないという理解で良いのか。多くの自治体はふるさと納税寄付額を伸ばし、その財源を人口対策に投じている。本町は人口減少を前提としている事に驚いている。

Q 議員 町長は、ふるさと納税寄付額10億円を掲げているが、この財源を活用し保育園第1子保育料、約2929万円を地域通貨の「しらたまカード」へ、ポイント還元を行えば、子育て支援と地域経済対策と人口対策を同時に行えるが、この政策はできないのか。

A 福祉課長 町の厳しい財

政状況の中で財源捻出は難しいが、参考になるので研究材料の一つとする。

なお、今後の対策として令和9年度からは、高校生まで医療費助成の拡大を行う予定である。

議員 人口が減少し商店が閉店し税収が減少しているから財源が厳しいのではないのか。私が聞きたいのは「どうすればできるのか」という方向性である。町長の5つの重点政策である農業再生も商工業振興も子育て・福祉の充実も防災・減災対策も教育・観光振興も人が居なくなれば土台そのものが弱くなるのではないのか。まずは人口減少対策が最上位の政策として考えるべきではないか。

Q 議員 政策効果の分析を行い、試算を含めて判断を行い、来年度予算での計上はできないのか伺う。

A 総合戦略課長 提案された政策の費用対効果の検証は重要であると思うが、人口の

社会増減や出生数への影響等は様々な要因が関係する為、具体的な試算はシシクタンク等への業務委託で経費をかけないと難しい。本町に導入した場合の財政負担や地域経済への影響について調査研究を進める。

議員 私は研究してくれと言っているのではない。町長はふるさと納税10億円という目標を掲げているが、その財源をどこに投資すれば人口減少が止まるかを分析する事が行政トップとして政治家としての役割ではないか。私が言いたいのは、これまでの延長線上の政策で「本町に町を守っていくのか」という事である。

国富町 ⚠️ **何も対策をしないと...**

若い世代が減り、地域の活力が低下します

↓

子どもが減り、学校や部活動の維持が難しくなります

↓

税収が減り、行政サービスや公共施設の維持が困難になります

↓

地域のにぎわいや暮らしの安心が失われていきます

このままでは、国富町の未来が厳しくなっています。

未来の国富町のために、今こそできることを。

今年度導入の地域おこし協力隊について

町長 本町の課題や求める人材像を明確にした募集を行う。

Q 議員 地域おこし協力隊の導入でどのような地域課題の解決を目指すのか。

A 町長 農業分野をはじめ、町民の健康づくりの推進、さらにはふるさと納税寄附額の拡大や観光振興にも力を入れていく。

Q 議員 農業分野での導入について、どのような人材を想定しているのか、また今後のスケジュールを伺う。

A 農林振興課長 隊員の業務としては、農作業の支援や



農地の集積集約などの推進、時に地域と町を結び調整役として、中核的な役割を担ってもらう。受託事業者が決定したばかりで、これから協議を行っていく。

Q 議員 中山間地域の人口減少と少子化が進む中、協力隊員が移住定住し、農業や地域活動に関わるための支援体制を整備すべきと考えるが、どのような支援を行うのか伺う。

※中山間地域は八代地域全域

A 総合戦略課長 支援体制は、担当課を中心として、関係課や関係団体とも連携を図りながら、隊員が安心して活動し、中山間地域への定住希望がある場合には、希望する地域への将来的な定住に繋げられるよう物件探しも含めたサポートもしていきたい。

議員 協力隊員が任期後も中山間地域に定着し、農業や地域活動を続けることが制度の大きな成果だと考える。そのため、住宅支援や安心して定着できる環境作りも重要である。町長の答弁から農業振興

への並々ならぬ熱い思いが伝わってきた。



本庄高校北側排水路改修について

町長 9月議会の補正予算で具体的な工法を示したい。

Q 議員 本庄高校の北側排水路はどのような改修を行うのか伺う。

A 町長 法面崩壊が徐々に進行し、宅地横の応急対策を行う必要が出てきたので、本

年度の当初予算に測量設計を計上した。まず測量設計を行い、地域の皆様と協議しながら、対策工法を検討し、9月の補正予算で具体的な工法を示したい。

Q 議員 排水路の改修に当たり、現地の地盤や法面の調査状況を踏まえ、具体的にどのような工法を予定しているのか伺う。

A 都市建設課長 水路底と宅地との間は、かなり高低差があり転落の危険性もあることから、蓋かけを行うことも考えている。今後測量設計を発注し工法を検討する。

議員 今回排水路改修と法面対策の実施に改めて感謝を申し上げたい。予算の関係もあるが、今後周辺を含めた安全対策や必要な補強工事も十分ご検討いただくことをお願いする。

本町所有の国債の運用について

町長 20年利付国債を額面金額で7億円分を保有している。

A 町長 現在20年利付国債を額面金額で7億円分保有しており、昨年度末までの運用実績は、1136万4852円である。

Q 議員 今後の運用方針は。

A 会計管理者 基金の条例は、基金を管理する規定として必要に応じ最も確実かつ有利な有価証券に代えられると規定されている。今後も基金の安全性及び流動性を確保しつつ運用を検討する。

議員 日本国債の信用は依然高く、現在の格付けもAランクで、デフォルトの可能性も低いと財務省のホームページにもある。今後も安全性を重視し、状況に応じての運用をお願いする。

武田 幹夫 議員が問う

地域おこし協力隊導入・本庄高校北側排水路改修・国債運用について

一般質問 町民の声を届ける



「地域計画」の見直しと 実行に向けての支援は

町長 現場の声に耳を傾け、
伴走支援を進める。

Q 議員 地域農業の未来図となる「地域計画」の見直し及び実行は、町の最重要課題である。厳しい営農環境が続く中、町として最大限の伴走支援はできないか。

A 町長 現在の営農環境は、肥料や燃油などの生産資材の価格上昇に加え、深刻な労働力不足など、農家の皆様が大変な状況にあると認識している。

このような厳しい状況だからこそ、「地域計画」は、単なる手続きの計画ではなく、10年後の我が町の農業を守り抜くための「設計図」として位置づけたい。

計画を実行に移していく際には、担い手への農地集積、省力化やスマート農業の導入、新規就農者の確保など、

日高 英敏 議員が問う 農家支援

ど、現場の皆様の声に耳を傾け、一緒に歩んでいく伴走支援を進めていく。

Q 議員 中東情勢の影響による物価高騰対策は。

A 農林振興課長 JAに確認したところ、秋作向けの園芸資材・肥料・農薬等、概ね確保できる見込みとなっている。資材価格高騰への支援については財源に限りがあるため、国の交付金等を活用するなど、支援が可能な状況になれば、速やかに検討していきたい。

議員 儲かる農業・稼げる農業を目指し、引き続き農家支援を頼む。



塚原地区における農業に関する話し合いの様子

国民スポーツ大会について

教育長 健康づくりと町の魅力発信を図りながら、万全な体制を整えていく。

Q 議員 運営体制と大会の会場となるアリーナくにとみの整備の状況を伺う。

A 社会教育課長 増員した職員を総務と会場設営に従事させ運営体制を構築した。また、全ての課長職以上を大会役員に充て体制を確立していく。会場整備は、仮設の観客席や控室の設置を含め、最終調整中である。空調設備工事期間中は、利用者の影響を最小限に抑えるよう努める。

Q 議員 大会期間中の医療体制や危機管理計画は。

A 社会教育課長 会場に医師又は看護師が常駐する計画で救急搬送についても体制を構築していく。危機管理体制は、マニュアル策定に加え



会場内に避難経路図を掲示し、避難誘導時には、多言語対応アプリなども活用できるよう準備を進める。

Q 議員 ボランティアスタッフ確保と育成については。

A 社会教育課長 町ホームページでの募集をはじめ、関係団体や本庄高校などと協議を進めている。育成は、事前研修や環境づくりに努めていく。

Q 議員 大会に向けた課題抽出への取組は。

A 社会教育課長 リハーサル大会を本番さながらの環境で行い、ここでも出た課題について、検証を行い運営マニュアルの修正や改善に取り組み。

Q 議員 機運醸成の取組は。

A 社会教育課長 啓発グッズの提供やのぼり旗の貸し出しなどを行える体制を整えていく。また、総合町民祭での特設ブース展開に加え、町民が育てた花で来訪者を迎える花リレーや大会のイメージソングダンスを町内各小中学校などへ広め、自分たちの大会として感じられるよう努める。

石山 和真 議員が問う 国民スポーツ大会

道の駅整備は

町長 現時点では考えていない。

Q 議員 「道の駅」は、地域産業の振興と交流の拠点として大きな意義があり、本町活性化の起爆剤になる。併せて南海トラフ地震を見据えての「防災道の駅」整備は、喫緊の課題だと考えるが、整備はできないか。

A 町長 現時点では、防災機能を備えた道の駅整備よりも、まずは福祉・保健施設の整備について、財政状況を考慮しながら優先して取り組む考えである。

Q 議員 財政状況を考慮と言われたが、本町の財政状況

について伺う。

A 財政課長 県内の他町村と比較すると、本町は地方債現在高が多く、基金が少ない財政状況にある。

Q 議員 国・県の制度事業としてどのような事業が見込めるのか、併せて「ふるさと納税寄附金」からの充当はできないか。

A 総合戦略課長 国・県の制度事業としては、各分野において多くの交付金制度があり活用できる可能性がある。ふるさと納税寄附金についても施設整備の財源として活用できると考える。



スマートインターチェンジ周辺

Q 議員 集客力のある魅力的な道の駅を整備するには、外部人材が必要と考える。その人材に「地域おこし協力隊」の活用はできないか伺う。

A 総合戦略課長 道の駅整備のような大規模な事業計画の立案や収支分析、施設運営計画の策定については、専門的なコンサルタント事業者や実績を有する民間事業者へ委託する手法が適していると考ええる。

議員 当該地域は、宮崎市に隣接することや交通量の多さなど立地条件は最適である。「民間主導」と並行して、「行政主導」での道の駅整備を国富町のシンボルとして早期に整備されるよう切望する。

倒木・落枝による事故防止を図れ

町長 定期的な点検、危険木伐採を実施している。

Q 議員 全国的に公園・道路・学校において、倒木・落枝による事故が多発している。本町の未然防止策を伺う。

A 町長 本町の未然防止に向けた取組として、定期的な点検、臨時の安全点検、危険木の剪定・伐採を実施している。



木脇小の大きな老木

Q 議員 台風等の強風後の点検実施方法について伺う。

A 都市建設課長 台風時・後については、職員による巡回パトロールや目視点検。定期的な点検は、委託により週2回行い、通行等に支障がある危険木については伐採を実施している。

わたなべ

渡邊 静男 議員が問う

道の駅整備

倒木・落枝対策

議会からの提案 太田原工業専用地域北側の開発促進 議会の全会一致で要望書を執行部へ提出



全員協議会で話し合いを重ねてきた太田原工業専用地域北側開発促進の要望書を7月3日に穂寄議長・近藤副議長から執行部へ提出しました。



代表監査委員が変わりました

山口孝氏は、平成30年5月30日から令和8年5月29日まで8年間の長きにわたり、国富町代表監査委員として、本町行財政の公正かつ効率的な事務の確保に多大なる貢献をされ、勇退されました。その間、宮崎県の町村監査委員協議会会長を務められ、令和7年10月には全国町村監査委員功労者表彰を受章されました。

後任には、横山幸壽氏が任命されました。

【横山氏の主な経歴】

- ・昭和57年4月 国富町役場入庁
- ・平成27年4月 財政課長
- ・令和2年3月 退職
- ・令和2年4月～令和8年3月
社会福祉協議会事務局長



次の定例会は
9月3日開会予定です！
お気軽に**傍聴に来てください。**
問い合わせ先：議会事務局 75-3111(内線 282)

議会の動き

令和8年7月3日から
令和8年9月3日まで

7月3日	○太田原工業専用地域北側の開発に関する要望書提出
10日	○法華嶽公園キャンプ場安全祈願祭 ○広報特別委員会
12日	○第9回ニジマス釣り教室
14日	○総務厚生常任委員会政務研修（石川県）～16日
18日	○町消防団夏季訓練大会
19日	○第39回国富町ふれあい短歌大会
22日	○議会運営委員会正・副委員長研修会 ○文教産業常任委員会政務研修（大阪府）～24日
24日	○東諸支部消防操法大会
8月6日	○県町村議会正・副議長会研修会 ○地方行政問題協議会
21日	○森林・林業活性化議員連盟役員会・総会・研修会
25日	○主要地方道宮崎須木線・南俣宮崎線道路改良促進期成同盟会総会、要望活動
9月1日	○議会運営委員会
3日	○令和8年第3回定例会

今回の議会傍聴者延べ人数

23人

議会だより意見箱

より良い議会だより、まちづくりのために皆さんの意見をお聞かせください。

意見は、グーグルフォームで受け付けます。右のコードを読み取り、入力してください。



※議会だより209号に対する意見はありませんでした。

編集後記

W杯の熱戦が幕を閉じ、選手のひたむきな挑戦は私たちに大きな勇気をくれました。この姿は、本町のまちづくりにも通じます。

現在、国富町は人口減少等の課題に直面していますが、ふるさと納税の伸長や国スポ・障スポへの機運など未来への明るい光も差しています。本庄古墳群をはじめとする歴史文化、豊かな自然、宮崎市近郊という立地は、他にはない本町の大きな強みです。

課題のみに目を向けるのではなく、この強みを活かし、次世代に誇れる国富町を創っていくことが大切です。議会も皆様の声を力に希望の持てるまちづくりに取り組んでまいります。本格的な夏を迎えています。どうぞご自愛ください。（繁樹）

― 広報特別委員会 ―

- 委員長…日 高 英 敏
- 副委員長…竹 田 貫 紀
- 委員…井 戸 川 紀 代 子
- 委員…郡 一 覚
- 委員…石 山 和 真
- 委員…中 村 繁 樹